

県医師連盟機関紙

第19号

発行責任者
県医師連盟委員長 池田琢哉

令和 2 年 6 月 19 日

鹿児島県医師連盟新聞

編集・発行
鹿児島県医師連盟
鹿児島市中央町 8-1
電話 099-213-1011
FAX 099-213-1012
印刷 南日本新聞開発センター

知事候補に現職の三反園氏推薦



三反園知事は、指宿市生まれの62歳。1980年早稲田大学卒業後、テレビ朝日に入社し、政治記者として官邸、自民党、各省庁のキャップを務める。その後、「ニュースステーション」の政治担当キャスターとして、政治、政局の解説にあたる。

2016年の県知事選挙に新人として立候補、現職で4期目を目指した伊藤祐一郎氏を破って当選した。三反園氏は当選後、子育て支援と高齢者生き生き支援を、重点施策の2本柱として取り組み、毎年予算の額を増やし続けて、住民税非課税世帯の未就学児を対象とした医療機関等における窓口負担の無料化を実現した。また、介護人材不足を補うため、外国人材確保対策として、ベトナムやミャンマーの人材送り出

医療・福祉・介護を重点に



子育て支援など評価

任期満了に伴う鹿児島県知事選挙は、6月25日告示、7月12日投開票が行われる。これまでに、現職で2期目を目指す三反園氏(62)をはじめ8人が立候補の意向を表明、乱戦模様を呈している。鹿児島県医師連盟(池田琢哉委員長、700人)は昨年11月26日に開いた連盟執行委員会で、現職の三反園氏に対する出馬要請と、立候補を表明した場合の推薦を決議

活力溢れる鹿児島を

県医師連盟委員長 池田琢哉



三反園知事は就任以来、医療、介護、福祉の分野において、子育て支援や高齢者支援事業に、今年度も過去最大規模の予算を計上されました。特に子育て支援においては、住民税非課税世帯の未就学児を対象とした医療機関等における窓口負担の無料化や、地域における産科、小児科医不足対策として、産科、小児科を目指す医学生に修学資金を貸与するなど様々な施策を打ち出されて

8人が立候補か

次期知事選挙には、現職の三反園氏(62)、新人の伊藤祐一郎氏(72)、新人で元鹿児島大学特任助教の有川博幸氏(61)、新人で九州経済産業局長山富美子氏(73)、新人で元

し機関と県内監理団体とのビジネスマッチングを推進し、PR活動を実施している。農業では輸出に力を入れ、環太平洋連携協定(TPP)などをチャンスと捉え、国ごとに定めた輸出戦略を促進した。「高く売って生産量、所得をあげ、後継者を育てる。この好循環で農業を元気にしたい」と意欲的に語る。

「生まれ続けてよかった。住んでよかった」そう思える鹿児島を創りたい! 「けらんかぎ」取り組みます! 「子育て支援」と「高齢者の生き生き支援」が私の2大看板

三反園氏のキャッチフレーズ

- ①「子育て支援」と「高齢者の生き生き支援」が私の2大看板
- ②「農林水産業」と「観光」の発展なくして未来はない
- ③「県民が主役の県政」を貫きます
- ④人に優しく、人が輝く、鹿児島を築きます

への対応などを評価した」と語っている。今回の選挙に三反園氏は無所属での立候補を表明、現職と前職、新人6人の計8人が立候補を目指している。

三反園氏は、2016年の前回選挙で初当選。自民と公明両党の県議団が推薦した当時の現職伊藤祐一郎氏(72)との一騎打ちを制した。今回は新型コロナウイルス禍の中での選挙となるが、三反園氏は「今はコロナに全力で対応するのが役目」と強調、子育て、高齢者支援や、観光、農業の振興に引き続き取り組み考えを示している。

前回の知事選で掲げた「脱原発」については、「再生可能エネルギーを推進し、原発に頼らない社会をつくるのが、私の脱原発。原発が今そこにあり、安心で安全な防災対策を進めなければならぬ」と強調している。

民放アナウンサーの青木隆子氏(57)、元高校教諭の武田信弘氏(66)の8人が立候補を表明しており、全員が立候補すれば、戦後最多となる。(6月19日現在)

自見先生からご寄稿いただきました

参議院議員 自見はなこ 活動報告

「国民医療の発展に向けて」



平素より大変お世話になって、検査法に基づき鑑地検査を
おります。新型コロナウイルス
感染症が世界規模で拡大する
中、わが国でも四月七日に安倍
晋三総理大臣が緊急事態宣言を
発令し、新たな局面を迎えてい
ます。日本医師連盟の先生方へ
おかれましては、厳しい状況の
なかで国民の命と健康を守るた
め献身的にご尽力下さっていま
すことに、深く感謝申し上げま
す。前号からの続報として、こ
れまでの活動と今後の展望につ
いてお伝え申し上げます。

は、不眠や不安の訴えのほか、
精神的に追い詰められるなど緊
急の対応が必要なケースもあ
り、本当に助けていただきまし
た。加えて感染症の専門家には、
武漢からチャーター便が帰国し
て以降、助言やラウンドなど船
内船外において支援をいただき
ました。とくに国立感染症研究
所、日本感染症学会・日本環境
感染症学会(岩手医科大学、東京
慈恵会医科大学、東京医療保健
大学、長崎大学、東邦大学他)、
国際医療福祉大学、国立国際医
療研究センター等の専門家の先
生方には継続支援をいただきま
した。自衛隊の皆さまにも物資
の運搬や搬送等で多大なご尽力
を賜りました。

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

て、検査法に基づき鑑地検査を
開始し、積極的な疫学調査やP
CR検査を始めましたが、複数
名の陽性が確認されたため、全
乗客への船内個室管理を要請し
ました。
二月十日からは、現場での指
揮に当たるため、橋本岳副大臣
とともにクルーズ船内での活動
を始めました。

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

は、不眠や不安の訴えのほか、
精神的に追い詰められるなど緊
急の対応が必要なケースもあ
り、本当に助けていただきまし
た。加えて感染症の専門家には、
武漢からチャーター便が帰国し
て以降、助言やラウンドなど船
内船外において支援をいただき
ました。とくに国立感染症研究
所、日本感染症学会・日本環境
感染症学会(岩手医科大学、東京
慈恵会医科大学、東京医療保健
大学、長崎大学、東邦大学他)、
国際医療福祉大学、国立国際医
療研究センター等の専門家の先
生方には継続支援をいただきま
した。自衛隊の皆さまにも物資
の運搬や搬送等で多大なご尽力
を賜りました。

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け



「ダイヤモンド・プリンセス号」での活動が無事終わり、下船前に撮影。ご尽力賜ったすべての皆さまに感謝の気持ちで一杯です

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け



3月25日、「新型コロナウイルス感染症に関する全国知事会と厚生労働省との意見交換会」を開催しました



3月26日参議院予算委員会にて、新型コロナウイルス感染症について、妊婦の不安解消に向けた対応等について答弁しました

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け



4月4日、藤田医科大学岡崎医療センターの開院式でテープカットをさせていただきました。同センターには、開院を延期して2月から「ダイヤモンド・プリンセス号」の患者を受け入れていただき、深く感謝申し上げます

行政検査を行う機関である地域外来・検査センターの都道府県医師会・市区医師会等への運営委託等について



クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け

クルーズ船「ダイヤモンド・
プリンセス号」対応について
二月三日、クルーズ客船「ダ
イヤモンド・プリンセス号」が
横浜港に入港したことを受け